

つどいで深めたいこと（参考例） ―地域に根ざした人権課題を―

1 住みよいまちづくりをめざして

（課題：子育て、環境、青少年健全育成、地域諸団体活動、同和問題など）

- （1）子育てを地域社会で支援し、安心して子どもを産み育てることができるまちづくり
- （2）豊かに生きていく上で必要な自然環境、社会環境、文化環境づくり
- （3）青少年の健全育成をめざす家庭、地域、学校・園の連携
- （4）地域諸団体の幅広い人権に関する学習活動の取り組み
- （5）同和問題の解決状況を把握し、今後の課題を明らかにしていく取り組み

2 共に生きる地域社会をめざして

（課題：障害者、高齢者、女性、外国人など）

- （1）障害のある人が地域で安心して生活できるまちづくり
- （2）高齢者が安心して暮らせ、主体的に社会参加できる地域社会の実現
- （3）女性の身のまわりにある社会の慣習、慣行、制度上の不平等などの見直し
- （4）民俗や文化、慣習などの違いを互いに認め合う地域づくり
- （5）企業・事業所がすすめる人権学習

3 確かな学力と豊かな心を育む地域づくりをめざして

（課題：学校・家庭・地域の連携や協力など）

- （1）子どもの生活と学力の実態を把握し、課題を明らかにしていく取り組み
- （2）さまざまな人権問題について、正しい理解と認識を深める取り組み
- （3）相互に認め合い、支え合い、高め合う集団づくり
- （4）体験を重んじた地域社会や人との関わりを大切にする取り組み
- （5）確かな人権感覚と感性を磨く取り組み

令和4年度 第54回人権を考える大津市民のつどい 結果概要

参加者数「夏の集会」1,057名 「秋の集会」1,362名
合計 2,419 名

おもなあゆみ

- 第1回 1969（昭和44）年
大津市同和教育研究大会はじまる
第21回全同教大会を大津市で開催
全市一会場方式（第7回まで）
- 第8回 1976（昭和51）年
ブロック集会はじまる（市内7ブロック）
- 第10回 1978（昭和53）年
心身障害児部会はじまる
- 第14回 1982（昭和57）年
田上南郷ブロック水禍のため中止
第26回県同教大会を大津市で開催
- 第16回 1984（昭和59）年
心身障害児部会が大津市心身障害児教育研究集會に改称
- 第17回 1985（昭和60）年
4ブロックで「夏の集会」「秋の集会」の半日2回方式開催
- 第18回 1986（昭和61）年
半日2回方式全市に定着
- 第24回 1992（平成4）年
「人権を考える大津市民のつどい（大津市同和教育研究大会）」に改称
皇子山ブロックと唐崎ブロックが分離、市内8ブロックになる
- 第27回 1995（平成7）年
大津市心身障害児教育研究集會が大津市障害児教育研究集會に改称
第39回県同教大会を大津市で開催
- 第29回 1997（平成9）年
「夏の集会」を全体会、「秋の集会」を分科会とする開催形式の移行期間
- 第30回 1998（平成10）年
「つどい30周年記念式典」の開催
- 第31回 1999（平成11）年
大会名称からサブタイトルの（大津市同和教育研究大会）を削除
大津市障害児教育研究集會が「つどい」より分離
- 第32回 2000（平成12）年
北部第1ブロックと北部第2ブロックが分離、市内9ブロックになる
- 第35回 2003（平成15）年
北部第2ブロックが堅田ブロックと仰木中ブロックに分離、市内10ブロックになる
- 第38回 2006（平成18）年
志賀ブロックが加わり、市内11ブロックになる
- 第40回 2008（平成20）年
「つどい40周年記念」集會を各ブロックで開催
- 第50回 2018（平成30）年
「つどい50周年記念」集會を各ブロックで開催

ブ ロ ッ ク		志 賀	北 部	堅 田	仰 木 中	日 吉	唐 崎	皇 子 山	打 出	栗 津 ・ 北 大 路	南 部	瀬 田
運 営 委 員 長		松井 一幸(小松学区人推協)	田中 清司(真野学区人推協)	今井 公夫(堅田学区人推協)	上坂 操(仰木学区人推協)	栗津 広之(日吉台学区人推協)	須藤 博明(唐崎学区人推協)	河原林美代子(滋賀学区人推協)	安孫子邦夫(中央学区人推協)	伊東 豊(富士見学区人推協)	岡角 良博(石山学区人推協)	中谷 秀樹(瀬田学区人推協)
事 務 局 長		万木 憲夫(小松学区人推協)	掛水 宣高(真野小学校)	寺田 佳弘(堅田学区人推協)	猪飼 一仁(仰木学区人推協)	角田 緑子(日吉台学区人推協)	本山 咲貴(唐崎学区人推協)	岩波 憲夫(滋賀学区人推協)	梅村日出子(中央学区人推協)	谷本 和男(富士見学区人推協)	杉本眞美子(石山学区人推協)	初田 茂(瀬田学区人推協)
夏 の 集 会		和邇文化センター 7月9日(土) 10:00～12:00 演題:「アスリートに学ぶ健康食生活」 ～だれでも実践できるスポーツ栄養学～ 講師:武田 哲子さん (びわこ成蹊スポーツ大学准教授)				【雄琴学区】 雄琴公民館 7月3日(日) 10:00～12:00 映画上映: 「今こそ支えあって～コロナ禍でもがんばる地域からの発信～」 【坂本学区】 坂本コミュニティセンター 8月20日(土) 10:00～12:00 演題:「子どもが子どもでいられるまちに ～『ヤングケアラー』と呼ばれる若者たち～」 講師:幸重 忠孝さん (NPO法人「子どもソーシャルワークセンター」理事長)						
						【雄尾学区】 藤尾コミュニティセンター 6月25日(土) 10:00～12:30 映画上映: 「星に語りて～Starry Sky～」 2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と支援者の物語 【滋賀学区】 滋賀コミュニティセンター 7月11日(土) 10:00～12:00 映画上映:「みんなの学校」 不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶふつうの公立小学校の実話の映画						
上段より 会場 期日 内容 等												
秋 の 集 会		【小松・木戸学区】 木戸公民館 11月5日(土) 10:00～11:50 演題:「コロナ禍での施設生活の変化」～安全で その人らしく快適に暮らせるために～ 講師:東 記子さん(社会福祉法人 志賀福祉会 近江舞子しょうぶ苑 苑長) 大坪 博子さん(社会福祉法人 志賀福祉会 近江舞子しょうぶ苑 支援課長)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	北部地域文化センター 9月17日(土) 10:00～12:10 1部 堅田高校生の発表 2部 演題:「LGBTQを取り巻く人権課題について」 講師:岸本 誠さん (大津市LGBTQ啓発推進アドバイザー)	仰木太鼓会館 1月22日(日) 10:00～12:00 演題:「コロナ時代の子どもたち」～子どもの願いと学校・家庭・地域のかかわり方～ 講師:春日井 敏之さん(立命館大学大学院 教職研究科 教授)	動画配信 10月22日(土) ～11月20日(日) 演題:「障害者のケアと家族のきずな ～幸せなケアとは～」 講師:田中 智子さん(佛教大学 社会福祉学部 教授)	唐崎公民館 11月19日(土) 10:00～11:40 演題:「生きづらさ、悩み、苦しみを抱いたとき」 ～あなたならどうする、どうしてほしい～ 講師:伊藤 茂さん 奥村 明美さん (一般社団法人えこー【ひきこもり・不登校等の相談窓口】)		中央公民館 11月26日(土) 10:00～15:00 午前の部 演題:「子どもの人権について考える」 講師:山村 暁子さん (滋賀県人権センター講師)	【膳所学区】 膳所公民館 11月26日(土) 9:30～11:15 膳所小学校児童、栗津中学校生徒による意見発表 演題:「障がい者スポーツ【ボッチャ】～ボッチャを知ろう体験しよう～」 講師:大津市人権擁護委員 安達 明宏さん 辻田 良雄さん 小島 恵里さん 滋賀ボッチャリーグ 上林 悟志さん 田中 康隆さん	石山小学校体育館 11月12日(土) 10:00～12:00 演題:「『多様性』について考える」 講師:鷲尾 龍華さん (石山寺第53世座主)	瀬田公園体育館 11月12日(土) 10:00～12:00 演題:「人権尊重を基盤とした個性と魅力あふれるまちづくりをめざして～楽しく人権を考える～」 講師:ノーサイン(吉本興業 滋賀県住みます芸人)
		【和邇学区】 和邇コミュニティセンター 11月5日(土) 10:00～11:30 演題:「地域の子ども居場所づくりを目指して 地域の大人が出来ること」 講師:中野 千奈美さん (和邇学区社会福祉協議会 事務局長)			小中学校の児童生徒の人権学習作品のパネル展示				午後の部 分科会① 演題:「子どもに送ろう『みとめたよ』メッセージ」 講師:原坂 一郎さん (保育コンサルタント)	講師:大津市人権擁護委員 安達 明宏さん 辻田 良雄さん 小島 恵里さん 滋賀ボッチャリーグ 上林 悟志さん 田中 康隆さん		
		【小野学区】 小野コミュニティセンター 11月5日(土) 13:30～15:30 演題:「夢を追いかける! 少年課刑事から共生社会実現へ」 人権尊重を基盤とした個性と魅力あふれる街づくりをめざして 講師:松浦 一樹さん (NPO法人 ENDEAVOR EVOLUTION 理事長)							分科会② 演題:「広げよう繋げよう 人権を基盤とした包括セクシャリティ教育を」 講師:脇野 千恵さん (思春期保健相談士)	【南郷学区】 南郷コミュニティセンター 11月26日(土) 10:00～11:30 映画上映: 「シリーズ・人権を考える」～考えてみよう差別の歴史～ ①解放令と近代の差別 ②全国水平社の創立と解放運動の展開 ③戦後の部落問題とさまざまな差別		
夏参加者		地域住民 186				83		72	84	124	138	98
秋参加者		学校・園 46				27		6	44	47	29	24
その他		4				10		1	16	10	4	4
合 計		236	0	0	0	120	0	79	144	181	171	126
夏参加者		地域住民 83			53	258			59	104	101	140
秋参加者		学校・園 13			23	12			80	59	86	44
その他		11			4	30			7	6	8	3
合 計		107	0	128	80	300	50	0	146	169	195	187
夏・秋合計		343	0	128	80	420	50	79	290	350	366	313